

# インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.114

2009年7月14日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

## 第77回研究所員会議 開催

新型インフルエンザへの対応にともない延期していた第77回所員会議を、当初予定より3週間余り遅れて6月14日(日)に開催しました。会場の都合で日程を前・後半に分けての開催となりましたが、研究所員・協力研究所員あわせて約100名が出席し、全体会で本年度の活動方針について確認したあと、各部会の活動計画について討議をおこないました。

### 教育研究活動のメイン・テーマ

「いきる つながる みちひろく ～自立と連帯・共生の学びと教育～」

### 各部会の研究課題

部会	研究課題
日本語教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもの詩と作文</li><li>・ 読み方指導</li><li>・ 言語教育の系統化</li><li>・ 外国語教育との共同研究</li></ul>
外国語教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 外国語を学ぶ喜びを実感する学習内容の創造</li><li>・ 外国語教育を通して平和・人権・多文化共生につながる実践を</li><li>・ 小学校外国語活動の状況の分析と将来に向けての外国語教育のあり方</li><li>・ 小中高を含めた外国語教育をめぐる連携</li></ul>
社会科教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 民主主義社会の担い手を育む学力をめざす</li><li>・ 日本国憲法を基本にすえた社会科教育の追究</li></ul>
算数・数学教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 授業研の充実（子どもの探究力の提案を含む）</li><li>・ 小中連携をふまえた系統のあり方</li><li>・ 新学習指導要領を踏まえた教材・教具のあり方や評価</li></ul>
理科教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 基礎、基本にかかわる実験・教材・教具の研究・開発</li><li>・ 防災教育をすすめる上での理科教育としての教材づくり</li><li>・ 新学習指導要領の検証</li></ul>
美術教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもの生活に関わる教材の発掘と教材研究</li><li>・ 所員間の実践交流</li></ul>
音楽教育	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 基礎・基本の充実</li><li>・ 自らの感性を育てる</li><li>・ 授業研究の教材開発を課題として各自の研究を決める</li><li>・ 日本の伝統音楽の指導の工夫とその課題について</li></ul>

技術・家庭科教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生きる力を身につけるための教育実践</li> <li>・ 教材・教具のモデル化についての研究</li> </ul>
保健・体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習指導要領改訂の課題</li> <li>・ 子どもたちの体力低下の検討と援助のあり方（現状に合った体力づくり、動く楽しみ、生涯体育）</li> <li>・ 心と体の一体化をめざして保健指導をおこなう</li> </ul>
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの権利条約をどう学校教育に取り入れていくか</li> <li>・ いじめ・不登校・学級崩壊にいかにとりくんでいくか</li> <li>・ 子ども虐待問題と生活指導の視点（ソーシャルワーカーとの交流・連携）</li> <li>・ 自治の力をどう高めていくか</li> </ul>
人権教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員の人権意識調査にかかわるとりくみ</li> <li>・ 人権教育ハンドブックの作成</li> <li>・ 授業研究（教材開発の必要性、中学校授業の参観の検討―連携を見据えて）</li> <li>・ 道徳教育と人権・同和教育</li> </ul>
障害児教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共生共学指針の作成</li> </ul>
多文化共生教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カリキュラムの試案を作成</li> <li>・ 在日問題が隠れてしまっていないか</li> <li>・ 全県への広がりをいかにすすめるか</li> <li>・ 成果を明らかにしていくこと</li> </ul>
男女共生教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジェンダー平等の重要性を共有化し、現状と課題の整理をする 「性の教育」「意識・慣習の見直し」「労働・家庭」</li> <li>・ 地域とともに男女共同参画社会に向けてワークライフバランスのあり方を考える</li> </ul>
食・環境教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の特質を活かした環境体験学習をどのようにすすめていくか</li> <li>・ 学校給食における材料調達方法の確認と自給率向上に向けて</li> <li>・ 地域とどのように結びついていくか</li> </ul>
平和教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日的な課題へのとりくみをすすめる</li> <li>・ 授業を通じた平和教育の研究をすすめる</li> <li>・ 戦争加害に関するとりくみ</li> </ul>
情報社会と教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校図書館をどう創造するか</li> <li>・ 情報化時代の子どもの育ち</li> </ul>
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新学習指導要領移行期の現状と課題</li> <li>・ 学力テストによる真の子どもの実態把握と授業づくりの工夫</li> <li>・ ゆとりと豊かさを生み出す教育課程づくりの研究</li> </ul>
学校行財政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校徴収金を考える</li> </ul>